

**今日のトピック 2022年5月の注目イベント**
**FRBはバランスシート縮小を決定か、FOMCと物価動向に注目**

- 米国では3日、4日に連邦公開市場委員会（FOMC）が開催されます。連邦準備制度理事会（FRB）は3月の会合から利上げを開始しましたが、5月は利上げ幅が0.5%になるとの市場予想も多く見られます。そして、5月の会合ではバランスシートの縮小開始が決定されるとの見方もあり、利上げ幅と合わせて注目です。また、25日にはこのFOMCの議事要旨も公表予定であり、会合での議論の中身も注目されます。
- FRBによる金融政策の正常化に向けた急速な動きは、歴史的な水準での物価上昇が大きな一因となっており、消費者物価指数（CPI）の動向にも注目が集まります。
- 豪州では、21日に総選挙が予定されています。足元では、最大野党・労働党は与党・保守連合に対して支持率が上回っており、政権交代の可能性も指摘されます。一方で、豪州準備銀行は良好な労働環境や物価見通しを背景にタカ派的な姿勢を見せており、利上げなど金融政策の行方も注目されています。
- このほか、混乱が続くウクライナ情勢や、新型コロナウイルスの感染拡大に対するゼロコロナ政策によって一部で都市封鎖（ロックダウン）を行っている中国の経済情勢には、引き続き注意が必要です。

**【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2022年5月）】**

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
2日:4月ISM製造業景況指数 <b>3-4日:FOMC</b> 4日:3月貿易収支、4月ISM非製造業景況指数 6日:4月雇用統計	4日:ユーロ圏3月小売売上高 5日:イングランド銀行金融政策委員会	<b>3日:豪州金融政策決定会合</b> 4日:豪州3月小売売上高、ブラジル金融政策決定会合 5日:中国4月財新非製造業PMI 7日:中国4月外貨準備高 9日:中国4月貿易収支	9日:3月毎月勤労統計 10日:3月家計調査
<b>11日:4月消費者物価指数(CPI)</b> 12日:4月生産者物価指数(PPI) 13日:5月ミシガン大学消費者センチメント指数 17日:4月小売売上高、4月鉱工業生産	<b>12日:イギリス1-3月期GDP、</b> イギリス3月鉱工業生産 13日:ユーロ圏3月鉱工業生産 16日:ユーロ圏3月貿易収支 18日:イギリス4月CPI 20日:ユーロ圏5月消費者信頼感指数、イギリス4月小売売上高	11日:中国4月PPI・CPI 12日:メキシコ金融政策決定会合 16日:中国4月固定資産投資、4月鉱工業生産、4月小売売上高 18日:豪州1-3月期賃金統計 19日:豪州4月雇用統計	12日:3月国際収支、4月景気ウォッチャー、4月オフィス空室率 16日:4月PPI <b>18日:1-3月期GDP</b> 19日:3月機械受注、4月貿易収支 20日:4月全国CPI
24日:5月製造業・非製造業購買担当者景気指数(PMI) <b>25日:FOMC議事要旨</b> 、4月耐久財受注 27日:4月個人所得、個人支出(PCE)、PCEデフレター 31日:3月S&Pコアロジック・ケースシラー住宅価格指数、5月消費者信頼感指数	23日:ドイツ5月IFO企業景況感指数 24日:ユーロ圏5月PMI 31日:ユーロ圏5月CPI	<b>21日:豪州総選挙</b> 24日:インドネシア金融政策決定会合 26日:トルコ金融政策決定会合 27日:豪州4月小売売上高 31日:中国5月製造業・非製造業PMI、インド1-3期GDP、トルコ1-3期GDP	31日:4月鉱工業生産、4月小売業販売額、4月失業率、4月有効求人倍率

(注) 2022年4月21日現在。日付は現地時間。(出所) 各種報道等より三井住友DSアセットマネジメント作成

**ここも  
チェック!**
**2022年4月13日 3月の米CPIは40年ぶりの高い上昇率**
**2022年4月 6日 好調な豪ドル円相場 資源高と利上げ期待から豪ドル高基調は続く見込み**

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。